

田老岩泉道路 工事箇所一覧 (注：構造物名称等は仮称です)

工事名	受注者(電話番号)	主な工事内容
① 向新田地区道路改良工事	小野新建設(株)(0193-87-5215)	切土、盛土、法面工、函渠工、田老北インター-こ道橋(下部工)
② 国道45号 摂待道路工事	大成・銭高・東コン特定建設工事 共同企業体 (0193-77-5127)	摂待第1トンネル、摂待第2トンネル、摂待大橋、 下摂待橋
③ 国道45号 小本道路工事	西松建設(株)(0194-28-3702)	岩泉南IC、新小本トンネル、新小本大橋(下部工)
④ 新小本大橋上部工工事	㈱東京鐵骨橋梁(0194-32-3480)	新小本大橋・新小成橋(上部工)
⑤ 国道45号 岩泉地区道路工事	東亜建設工業㈱(0194-32-3080)	地盤改良、盛土、小本高架橋(下部工)

〈CSR活動〉岩泉高校65名がトンネル現場で復興道路を学びました。

10月14日、岩泉高校1年生が防災学習の一環で、田老岩泉道路(約6km)の摂待第1トンネルおよび新小本トンネルの工事現場を訪れ、工事方法等や復興道路の役割を学ぶ他、復興工事の進捗を体感しました。



三陸国道事務所では、復興事業の促進を図るため、国内初の「事業促進PPP(※)」を導入しています。事業促進PPPとは、官民がパートナーを組み、双方の技術・経験を活かしながら効率的なマネジメントを行うことにより事業の促進を図るものです。「田老普代工区だより」は、三陸沿岸道路の宮古市田老から普代村間を担当する事業促進PPPが、事業者と住民の皆様とのコミュニケーションツールとしてお届けします。

※PPP: Public Private Partnership 官民連携・公民協働の意

発行：国土交通省 三陸国道事務所 三陸沿岸道路事業促進チーム 田老普代工区 〒027-0029 宮古市藤の川4-1 国土交通省三陸国道事務所 東庁舎2-1 TEL 0193-71-2010 URL http://54.251.44.45/pphp/tohoku/taroufudai.html

宮古市田老

岩泉町

田野畑村

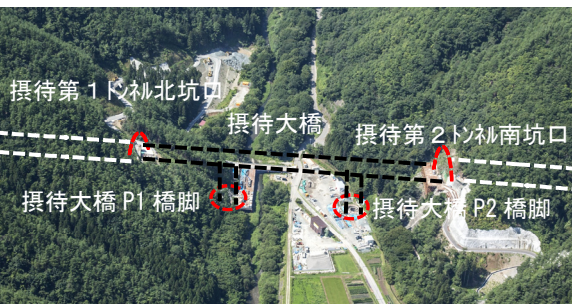
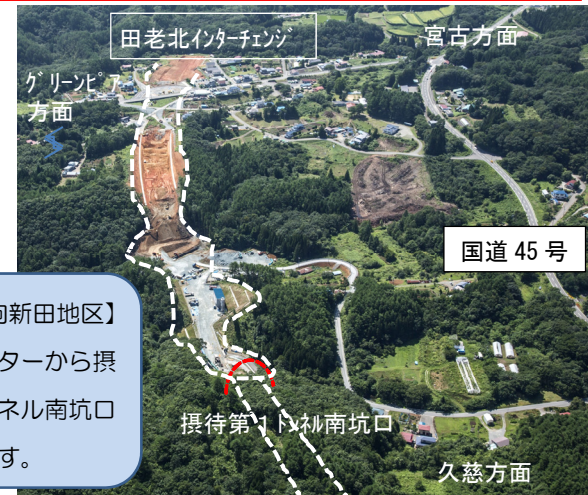
普代村

「田老岩泉道路」の工事進捗を空から見ました。

～平成29年度の開通予定に向けて、順調に工事が進んでいます!～

おかげ様で、摂待第1トンネル(延長1,355m)(仮称)は10月16日に【貫通式】を迎える運びとなりました。

「田老岩泉道路」(宮古市田老字小堀内～岩泉町大字小本、延長6Km)は、平成25年3月の起工式以来2年7ヶ月を経ております。これまでの工事進捗状況を、航空写真(平成27年7月撮影)でお伝えいたします。



【宮古市/上摂待地区】両側をトンネルに挟まれた摂待大橋(橋長234m高さ50m)の橋脚が立ち上って来ています。

注)本ページ記載の工事中のインター名やトンネル名等は「仮称」です。



# 三陸沿岸道路 田老岩泉道路 工事状況

【平成27年10月現在】

② 摂待道路工事 施工:大成・銭高・東コン 特定JV

④ 新小本大橋上部工工事施工:(株)東京鐵骨橋梁

⑤ 岩泉地区道路工事 施工:東亜建設工業(株)



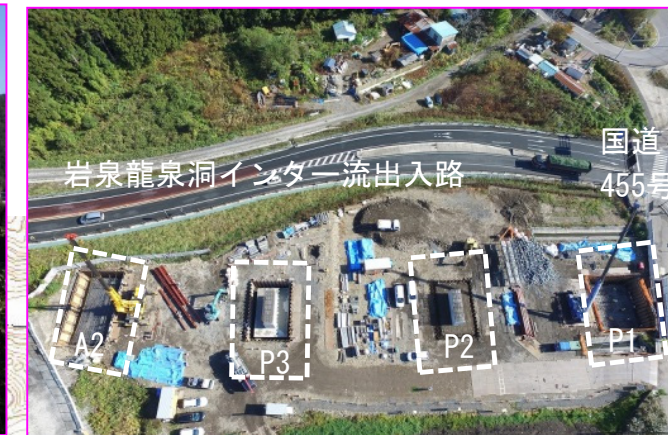
(仮称) 摂待第1トンネルは両側から掘り進み、11月16日に【貫通式】を迎えます。トンネル南側ではトンネル内面のコンクリート(覆工)を施工(6.2m)しています。



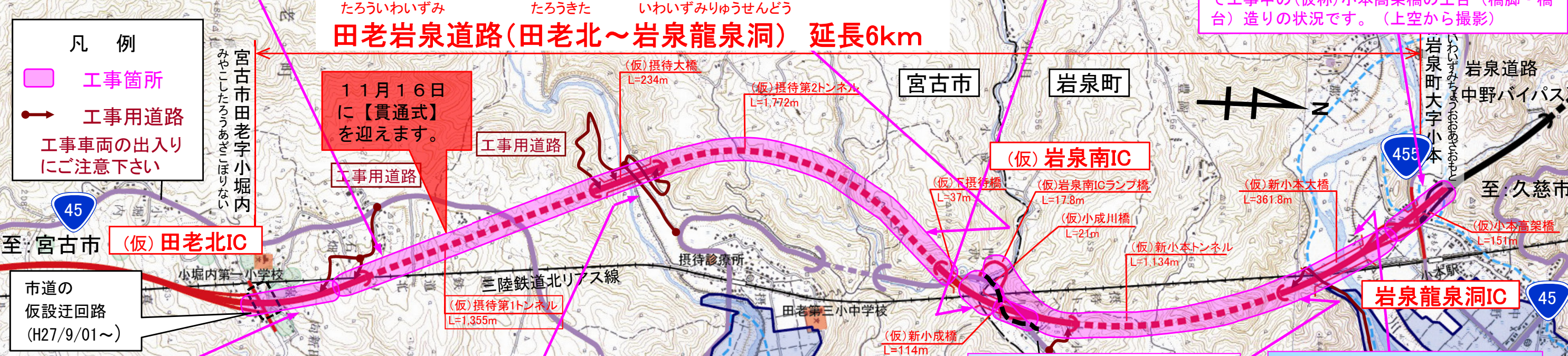
(仮称) 摂待第2トンネル北側では、10月25日現在、トンネルの掘削は250mまで進みました。



国道45号付替道路を跨ぐ(仮称)新小成橋(長さ114m)の橋面(床版)工事を進めています。



供用中の岩泉龍泉洞インター流出入路に沿って工事中の(仮称)小本高架橋の土台(橋脚・橋台)造りの状況です。(上空から撮影)



市道小堀内新田線の北側の山の切り下げ工事が進んでいます。写真奥には隣接工区の摂待第1トンネル南坑口が見えて来ました。



(仮称) 摂待大橋(長さ234m)を支える橋脚(P2)の基礎くい工事(深さ約25m)を完了し、橋脚工事(高さ約50m)を進めています。



(仮称) 新小本トンネルは、トンネル貫通済みです。10月25日現在、トンネル内面のコンクリート(覆工)の施工は949m(全長の約8割)まで進んでいます。



三陸鉄道を跨ぐ(仮称)新小本大橋(長さ361m)を支える土台造り(橋脚・橋台)工事が完成です。

① 向新田地区道路改良工事 施工:小野新建設(株)

② 摂待道路工事 施工:大成・銭高・東コン 特定JV

③ 小本道路工事 施工:西松建設(株)